

■著者紹介

寺 島 俊 穂（てらじま・としお）

1950年 東京都に生まれる

現 在 関西大学法学部教授

〔主な著書〕

『戦争をなくすための平和学』（法律文化社、2015年）

『現代政治とシティズンシップ』（晃洋書房、2013年）

『ハンナ・アレントの政治理論——人間的な政治を求めて』（ミネルヴァ書房、2006年）

『市民的不服従』（風行社、2004年）

『政治哲学の復権——アレントからロールズまで』（ミネルヴァ書房、1998年）